

ぼくは、これまであまりロシアとウクライナの話題に関心を持っていませんでした。でも、授業でロシアとウクライナの現状、そしてそれによる各国へのいきようを知り、ぼくたちも政治に目を向けないといけないと思いはしました。

ぼくは政治に目を向け、自分ができることを探しました。一つ目はニュースもこれまでよりしっかり見ることです。ニュースを見てりれば、日本が今どんな状況なのか、すぐに分かります。二つ目は少し先のことを予想しておくことです。これは経済の変化などを予想するなど、ふだんの生活にも大切なことです。ウクライナとロシアによるいきようで食料が高くなっている。これがまた高くなっている。と考えるなら、それに対する対策を考えることもできます。

ロシアとウクライナの学習で、世界のこれからについて考えるとともに、政治への関心も深まりました。これからは、政治を今まで

とはちがう別の角度から見てみようと
思ひます。

ぼくは戦争がなくなれば良しと思えます。
戦争が無くなれば安心して日常をすごせるか
らです。

戦争は国民の生活をうばったりいつもの
日常から地ごくえとになります。無関係である
国民が必死で走って安全な所に行っても数時
間後にはもうそこはあか地になっっているかも
しれない。十分な飯が食べない、友達とくた
らない話をしといてしよに笑う事も出来なく
なってしまう。そして、国民は不安の中ひ
難所です。ささいといはれない事はある。あ
つはならないです。

今のロシアとウクライナの戦争では、基本
的にロシアの一方的なうげきとしんりや
の家庭が一方的にうばわれて国民は国を信じ
させられていろいろないかな。

戦争はない事が世界の目標であつてほしい
です。今の戦争はロシアのこうげき止めて
話しあつた方がいよ思います。なつとくの
いくまでね。

戦争はやりたくない。今のままじゃ日本に
まで被害がお上人で今の日常がなくなっ
てしまふ。戦争はしてもおだな人を戦争はもうや
めてくれ。心の叫び。

ぼくはあまり話が聞こえてなかつたので新聞のついでにぼくなりに感じたことをかきます。まずぼくの新聞へのイメージをかきます。ぼくの新聞へのイメージはぼくたちにはあまり関係していかない難しいものが書いてあるものだと思います。でも今回話を聞いて、ぼく達の生活にとっても関係しているとても大事なことを簡単かつ読みやすく書かれています。ということを知りました。ぼくはそれを知り新聞を少し見てみました。それには戦争について書いていて少し不安になりました。なのでぼくは今できることを考えました。まず新聞をかき時や考えをかき時に重要な取材をしてみました。なのでぼくはニュースをよく見ています。お母さんに聞きました。お母さんは日本と同じく北方領土や尖閣諸島の問題を抱えています。それからNATOやアフリカと協して問題をかいけつした方がいいと話しをいきました。ぼくの考えはSNSを使って世界中の人に戦争のおそろしさを命の大切さを広めてい

題名

年組 番名前

きたいです。
今日の話をきか
かけは世界であ
こっこのいる
ことを知れまし
た、これから新
聞をみるも
といろんなこと
を知りたいです。

おもて

私は、ロシアとウクライナの戦争について
こう思いました。
まず、ロシアとウクライナで戦争が起こっ
たと、私はニュースで見ました。このニュ
スを見たとき私はとてもびっくりしました。
なぜなら、戦争は、何年も前に終わっと思
っていたからです。私は、最近ニュースを見
ていなかっただので、戦争がどうなっ
ているの
かをあまり知りませんでした。
そこで、6時間目に戦争についての話があ
りました。神戸新聞の方が話をしてくれま
した。細かなところや、なぜこうなっ
たのか
など、とてもわかりやすく教えてくださ
った
ので、しっかりと理解することができま
した。
そして、私は考えました。どうしたら
戦
争になっ
ているウクライナに支援できるか
で
す。一人で考えるのは少し難
し
か
ったので、
インターネットで調べること
に
しま
した。
私
が
良
い
な
と
思
っ
た
取
り
組
み
は
寄
付
を
す
る
こ
と
で
す。
寄
付
付
き
の
商
品
も
あ
る
ら
し
い
の
で
も

し、その商品を買、たら寄付をしたいなと思
います。ほかにもいろいろ方法がありましたし
たが、私は寄付が良いなと思、ました。理由
は、商品を買、と寄付ができるものだと、小
さな子供も、寄付ができると思、たからです。
私は、戦争がなくな、てほしいと思、てい
ます。平和な国に戻ることを心から願、てい
ます。

①網羅性 ②一覧性 ③信頼性

ぼくは新聞記者さんの話を聞いて、気づ
 いたことがいくつもあります。
 1つ目は新聞には信頼性があることで
 す。新聞とSNSやインターネットなどと比
 べると、新聞には正確さがあり、フェイクニ
 ュースなどがほとんどがないのに比べて、S
 NSやインターネットではフェイクニュース
 が見分けがなかつかないため、正確な
 情報を得られる新聞は、安心して読むことが
 できるのです。ぜひほしいと思いました。
 2つ目は新聞は見出しを見るだけでそ
 の内容がざっと分かるということです。新聞
 の見出しには、ほとんど太めの文字で書かれ
 ているため、見出しがどうも見分けがつきや
 すくなっています。なので、すぐにたい
 の内容が分かるので、全ての文章を読む必要
 がなくなるので、手間も省けて、いそがしい
 朝などにとても便利です。
 このことから新聞は、正確さがあり、見出
 しを読むだけで内容が分かり、全て読む手間

も省けるとても便利なもので自分も活用した
いと思いましたが。

僕は新聞をたまにしら読んだことばかりありませんでした。しかし、今回の授業で、新聞の特徴を知りました。

まず、網羅性についてです。新聞には網羅性があり、例えばウクライナ情勢は、政治や経済、スポーツ面等に取り上げられていることが、物事はつながっている、ということを知りました。

次に、一覧性があるという特徴を教えてくださいました。新聞は沢山の文章がありますが、その内容がまとめられている見出しを見れば、大体的な内容が分かるというものでした。時間がない時に、サッと見て情報を得ることができきます。

そして、信頼性も重要だとおっしゃっています。世の中、SNS等では、フェイクニュースと呼ばれる嘘の情報が流れていることもありますが、新聞は裏付けがあるので、信頼性もあるとおっしゃっており、新聞は正しい情報を伝えていこうという話をしていました。

した。もちろん、テレビやSNSも正しい情報
報を発信していません。しかし、新聞社によ
て、同じ出来事でも違う考察をしていたり、
情報の裏付けがあるので、家にある過去の新
聞等を読んでみようと思いましたが。
悪化しつつあるウクライナ情勢。この時期
に沢山の新聞を読んでみようと思いましたが。
そして、新聞についての知らなかつたこと
を今回知ることができました。新聞は、網羅
性、一覧性、信頼性の三つを大事にしている
ことを新たに知ることができ、新聞について
の興味を深めると同時に、新聞の特徴を知り、
新聞でのウクライナ情勢の見方も知ることが
でき、良い一時間になったと思います。

「へーそうなんだ。」
と話を聞いて思いました。私は、学校の授業で新聞についてのことを教えてもらいました。教えてもらったことがたくさんありました。初め私は、新聞などまったくきょう味がありませんでした。なぜなら、今はケータイやテレビで見ているので新聞なんて見たことはあるものの読んだことはあまりありませんでした。そして、新聞を見たときはじめに、見出しに目がいきました。教えてくれた先生は、「一番はじめ見出しに目がいきますよね。」といっていたので、その通りだと思いました。見出しは、全部の内容をその一文にまとめている、一番大切なんだとそのとき気がつきました。新聞は見出しの他にもたくさんあります。いろいろなことがありました。それは、だまされないということです。ケータイなどは、ウソの情報がたくさん流れてきます。でも、新聞は、本当の情報だけだということも教えて

もらいました。

私は、この授業を終えて新聞の大切がよく
分かりました。初めは、新聞なんてケータイ
があるのにどうしてあるんだろうと思っ
ていたけど、今は、本当の情報を教えてくれる大
切な存在だと思いました。

ぼくがこのウクライナへのしんこうが戦争
 がじうしたとおあるのかげそれはいぶかしくも
 白はたを上げてこうくを替へてくるのが
 よいと思います
 そのおはは、これ以上に戦争が続いてしまつて
 第3次世界大戦か、他の国にもいさよつた
 およばすことになると思つてます
 まず他の国にもいさよつたお上げすことに
 なるのちから説明します
 なぜそうなるのか、それはロシアからの輸入
 輸出がでさふちり物価が上じよつていて
 かつ、そして、それがさらに要化する
 さがに物価が上じよつてしまつたか
 として、人のの説明に入ります
 なぜ、第3次世界大戦が始まつてしまつたか
 一、このまままだ他の国にもこうげきが来
 ます、可能成があるからです
 二、そして、このま
 ま戦争が続けば他の国も動かしたいとい
 になつてしまつてもつと大変なことになる
 よいと思います

そして私はこの2つの理由から早くロシアと
ウクライナは、白はたを上げようふくをせ
ムバムしたとよいと思えます。



戦争（ロシアは戦争と言っていない）は私
 たち大阪市の中学生が止められるか、それは
 できないに等しいと考えます。
 私の考えはこうです。子供は権力も無けれ
 ばお金も、人脈も無い。ですが今、世界で戦
 っているのは権力・お金・人脈全てを兼ね備
 えた大人です。私たちとは差がありすぎると
 思いませんか？
 ですが私たちが何も出来ないわけではあり
 ません。中学生が戦争を止められるか、とい
 うのは難しいですが、今ロシアからのさうげ
 きを受けたいるウクライナの人々にえんじよ
 金を送ったり、武器などに使われないような
 日本にひなんしてもらったりなど、私たちは
 できなくても国のえらい人に頼むことはでき
 ます。
 私は、世界のことや昔のことはよく知りま
 せんし、国のえらい人が考えていることも知
 りません。大切だと思っただけは、国のえらい
 人おみんなが言っていること全てが正しいわ

けではないとせうこと、
いふことです。
疑うことが大切だと

て
ほ
し
い
で
す
。

い
ま
す
。
明
月
に
は
戦
争
が
終
わ
り
、
平
和
は
存
つ

ぼくは新聞を読んだことは一、二回しかあ
 りません。しかし、昨日の学習を通して新聞
 に興味を持ちました。なぜなら、新聞にはブ
 ェイクニュースが流れないし、一目でその記
 事についてがよく分かるからです。SNSで
 は今戦争をしているウクライナの大統領のセ
 レンスキーが国外に逃走するといっフェイク
 ニュースが流れました。でも新聞では本当の
 情報が流れないのでSNSより信らいます
 ることができます。このことから新聞に興味
 を持つことができました。

また、今ウクライナとロシアが戦争してい
 ます。でも、この戦争を引き起こしたのはロ
 シアのプーチン大統領が身勝手な行動をした
 からだと思います。でも今ぼく達ができるこ
 とはほぼありませんが少しでもウクライナの
 ためになることがあれば積極的に行動したい
 と思います。日本の戦争と同じようにウク
 ライナはしても多くの被害を受けています。
 このようなことがあつたのを忘れずに大人に

なつとも平和の大切さを子供達に伝えていき
もう二度戦争が起きないようにうにしてもらいた
いです。

ぼくは戦争についての授業を受けて、思
た事は戦争はこわいんだなって改めて思いま
した。戦争がこわいと思っただ理由は、つあ
ります。
一つ目は、戦争で多くの人か亡くなっ
る事です。大人や子供も、何の関わりもない
のに犠牲になっ
て
いるから可哀想だ
な
と思
い
ま
し
た。
二つ目は、ぼくらの日本で戦争が起きな
くて本当に良かったなと思
いま
し
た。
でも、
自分の国じゃないからと言
っ
て、
知
ら
な
い
ふ
り
を
せ
ず
に、
自
分
達
も
出
来
る
支
援
を
ち
よ
っ
と
で
も
や
っ
て
い
こ
う
と
思
い
ま
す。
ウ
ク
ラ
イ
ナ
が
ら
輸
入
し
て
い
る
資
源
が、
戦
争
し
て
い
る
の
で
食
品
と
か
が
値
上
が
り
も
し
て
い
る
か
ら、
今
す
ぐ
に
も
戦
争
を
や
め
て
ほ
し
い
で
す。
三つ目は、こんなコロナで大変な時期に戦
争なんてやめてしまえば良いと思
い
ま
す。
お
互
い
仲
良
く
平
和
に
暮
ら
し
て
い
け
ば
良
い
の
に
な
ど
本
当
に
思
い
ま
し
た。

なので、二度戦争が無いような世界平和を強く願います。

私は、五月十一日に、ウクライナとロシアの話をききました。

私が、おもったかんそうは、もし戦争で、ロシアとウクライナのせんそうで、ロシアがかったら、~~ウ~~ウクライナにも、まけんがおよんだら、二つのおもいました。私は、ウクライナにかかるとほしいとおもいました。

私がおもったことは、なせ戦争というあらそいをしていなければならぬのだろう。なせわたしたち市民が命をおとしてしまうたたかいをしなければならぬのだろう。どうしてせんそうがおきなげなければいけないのか。世界が平和だったらいいのになと思いました。

早くロシアとウクライナのせんそうがおわつてほしいとおもっています。もし、おかうにはくはつ音が、けおりがけいほうがでたら、二つになつてとまどうとおもいます。ぜひ、たいにとまわします。とくに私が一番とまわつと、おもうものは、はくはつ音です。おかうたなつたら、二つあります。私は、もう戦争は、

おまこほしくないとおもっていません。

なぜ戦争なのか。なぜ戦争がおきてしまっているのか。

私達は常に考える戦争のない世の中を目指して

私達にできることを考えていきたいですね。

現在、ロシアとウクライナでは戦争を
 います。自分は戦争を体験したこともないし
 ロシアがウクライナを攻めている理由もよく
 分かりません。でも自分でも分かっているこ
 とがあります。それは、戦争はよくないとい
 うことです。このことは、みんなが分かっ
 ていることだと思います。戦争のせいで何千人
 何万人の罪のない命がうばわれていきます。
 だからぼくは、早く戦争が終わってほしい
 と思います。

戦争のおそろしさなどは、小さいころから
 教えられています。日本でも、昔に空襲し
 や原爆などで多くの命が失われています。自
 分は、いくら大人の事じょうがあつたとして
 もやっつてはいけないことだと思います。

この戦争を終わらせるには、いろいろな国
 や、いろいろな人が他人ごとでわなく、しっか
 りと向き合うことが大切だと思います。一人
 一人が少しでも自分のできることをするこ
 とが大切だと思います。

自分も自分なりにできるところを考えて、取
り組んでいこうと思います。自分は、二の戦
争がはやく終わるのをわがっています。

人々の苦しみとおしごとですね。人々の
心、自分にも関係のあることばと、一人ひと
りが事実に向き合えることが大切
ですね。

僕は新聞記者の方が聞てくれて色々なことを学びました。その中でも二つ印象に残っていることがあります。

一つ目は新聞の役割や重要性についてです。新聞の役割のことや思い出に残っている理由は、新聞は全て読まなくてもだいたい内容が分かるという事です。僕は最初新聞は全て読まないと内容が分からないと思つて、新聞をとつても読みにくいなと思つて、新聞をとつても読んでみたいと思つたようになります。次に重要性についてです。僕はこの話を聞いて二コリスよりも便利だなと思ひました。なぜかというところ、新聞には色々な種類の二コリスを読みたい物だけ読めるからです。

二つ目は今のウクライナのことを話してくれたことです。思い出に残っている理由は、今のウクライナがどんな危機におちいつているのかを知れたからです。今こうやって自分たちが平和に生活していてもウクライナでは銃声になりやまなかりたり、悲鳴が聞こえて

くろのを知りとても悲しい気持ちになりました。

新聞記者の方が聞いてくれて色々なことを学びました。僕もこれをききに今の世界に目を向けてたりしてみたいと思います。